

小委員会の調査報告書

<p>教科名</p>	<p>図画工作</p>	<p>委員長名 菊地公一</p>
<p>調査研究の経過</p>	<p>1 審議の概要</p> <p>(1) 第1回調査委員会を7月2日(火)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、図画工作小委員会の委員長並びに副委員長を選出するとともに、調査研究の進め方等について確認した。</p> <p>(2) 7月3日(水)から7月22日(月)まで、「教科書見本本」、「教科書編修趣意書」、「採択参考資料」をもとに、調査研究を進めた。</p> <p>(3) 第2回調査委員会を7月23日(火)に、稚内市生涯学習総合支援センターで開催し、報告書の作成を行った。</p> <p>なお、調査研究した教科書見本本の発行者(略称)は、日文、開隆堂の2者である。</p> <p>2 調査研究の観点</p> <p>調査研究の観点は次のとおりである。</p> <p>(1) 「取扱い内容」について</p> <p>(2) 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(3) 「使用上の配慮等」について</p> <p>(4) 「その他」について</p>	
<p>調査研究に当たった際の配慮事項</p>	<p>次の点に配慮して調査研究を進めた。</p> <p>1 「取扱内容」について</p> <p>(1) 学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等に基づいて取り上げられているか。</p> <p>(2) 知識・技能の活用、思考力、判断力、表現力等及び学びに向かう力、人間性等の発揮による資質・能力の育成に対応できるよう、主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習内容、発展的な学習内容などがどのように取り扱われているか。</p> <p>2 「内容の構成・排列・分量等」について</p> <p>(1) 内容の構成・排列が、地域の実態や学年の発達の段階等に応じて、系統的・発展的に組織されているか。</p> <p>(2) 内容の分量が、領域等ごと、全体としてどのようになっているか。</p> <p>3 「使用上の配慮等」について</p> <p>(1) 児童の学習意欲を高める工夫がされているか。</p> <p>(2) 自ら課題解決に取り組み、主体的に学習に取り組めるよう工夫されているか。</p> <p>(3) 目次、索引、注、諸表など、使用上の便宜は図られているか。</p> <p>4 「その他」について</p> <p>上記1～3に含まれないもので、全体を通じて特色があれば記載する。</p>	
<p>少数意見その他</p>	<p></p>	

教科名		図画工作				
	出版社名	教科書名	番 号	出版社名	教科書名	番 号
	開隆堂	わくわくするね・みつけたよ できたらいいな・力を合わせて 心をひらいて・つながる思い	9	日文	たのしいなおもしろいな ためしたよ見つけたよ 見つめて広げて	116
取 扱 内 容	<p>○造形遊びをする活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。第1, 2学年では、土を掘って触り心地を味わったり、落ち葉などの自然の材料を集めて組み合わせたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第3, 4学年では、空気を入れた袋を積み重ねてつないだり、段ボールを切って組み合わせたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第5, 6学年では、集めた落ち葉を色分けして地面に模様をかいたり、学校のいろいろな場所を生かして、来た人を楽しませる飾りを考えたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わうという内容になっている。</p> <p>○絵や立体、工作に表す活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。第1, 2学年では、手や指を使って絵の具でかいたり、カッターナイフを使って色々な線を切ったりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第3, 4学年では、凹凸のある身近な材料を台紙に張って版画に表したり、のこぎりで切った板を組み合わせ楽しく使えるものをつくったりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第5, 6学年では、地域のすてきなものを絵に表したり、光の美しさを生かした飾りをつくったりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わうという内容になっている。</p> <p>○鑑賞する活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。第1, 2学年では、色々な紙を触って紙の違いや感触</p>			<p>○造形遊びをする活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。第1, 2学年では、砂や土に触れながらいろいろな形をつくったり、段ボールを切ってつなげたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第3, 4学年では、身近な場所にひもを結んでつないだり、窓から見える景色に様々な形や色のセロハンを重ねて貼り付けたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第5, 6学年では、光や影の特徴を生かして色などの美しさを味わったり、集めた落ち葉を色分けして地面に模様をかいたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わうという内容になっている。</p> <p>○絵や立体、工作に表す活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。第1, 2学年では、空き箱を組み合わせる形をつくったり、インクを付けたローラーを転がしてできた形を基に絵に表したりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第3, 4学年では、用具を使って粘土の形を変えたり、色づくりや筆遣いなどを工夫して花をかいたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わう。第5, 6学年では、電動系のこぎりで曲線切りした板を組み合わせパズルをつくったり、墨の濃さを変えながら思いのままにかいたりする活動を通して、進んで表す態度を身につけ、つくり出す喜びを味わうという内容になっている。</p> <p>○鑑賞する活動については、次のような学習活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。第</p>		

を話し合ったり、身近なものを使って何かに変身する良さを友達と一緒に感じたりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。第3, 4学年では、自然の材料の中から気に入ったものを集めて空き箱に並べた作品のよさを友達と話し合ったり、絵から感じた音について交流して感じ方の違いを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。第5, 6学年では、作品をよく見て表し方の似ているところや違っているところを話し合ったり、我が国や諸外国の龍の作品を見て形や色の違いなど作品の良さを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取るという内容になっている。

○〔共通事項〕については次のような学習活動が取り上げられている。第1, 2学年では、粘土で好きなものやつくりたいものを見つけてつくったり、紙や紙製品を使って飾るものや遊ぶものをつくったりする活動を通して、形や色などを基に、自分のイメージを持つ活動。第3, 4学年では、線の組み合わせ方や色の塗り方を工夫して絵に表したり、色厚紙でつくった箱を組み合わせ入れて物をつくったりする活動を通して、形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つ活動。第5, 6学年では、季節から受けたイメージを絵に表したり、板材を加工して生活で役立つ入れ物や木箱をつくったりする活動を通して、形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージを持つ活動が扱われている。

○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。第1, 2学年では、「こころのはなをさかせよう」の題材において、学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、飾りを見た人が楽しくなるためにはどうすればよいかを考え、友達と話し合い、力を合わせて飾り付けるなど、考えを広げたり深めたりする活動。第3, 4学年では、「わくわくネイチャーランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、楽しい遊び場になるためにはどうすればよいかを考え、友達と話し合い、力を合わせて遊び場をつくるなど、考えを広げたり深めたりする活動。第5, 6学年では、「同じもの、たくさん」の題材において、学習課題を設定し、

1, 2学年では、身近なものを粘土で写し取った凹凸の形の面白さを話し合ったり、様々な色や形の透明な紙を重ね合わせて見える形の特徴について話し合ったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。第3, 4学年では、葉や小石を並べて自然のよさや面白さを感じ取ったり、美術作品の人物の動作を真似て感じたことを友達と交流したりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取る。第5, 6学年では、美術作品やいろいろな模様をカードにして友達と話し合ったり、日本の美術作品に触れてよさや美しさを味わったりする活動を通して、面白さや楽しさを感じ取るという内容になっている。

○〔共通事項〕については次のような学習活動が取り上げられている。第1, 2学年では、紙を切っているいろいろな形をつくって教室に飾ったり、毎日の生活の中で感じたことを絵に表したりする活動を通して、形や色などを基に、自分のイメージを持つ活動。第3, 4学年では、絵の中に開く仕組みを取り入れたり、木を組み合わせ動物の家を形に表したりする活動を通して、形や色などの感じを基に、自分のイメージを持つ活動。第5, 6学年では、様々な色や強さの光を当てて美しい空間をつくったり、安全で安心なまちづくりを計画して模型で提案したりする活動を通して、形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージを持つ活動が扱われている。

○主体的・対話的で深い学びの実現に資する学習への対応については、次のような学習活動が取り上げられている。第1, 2学年では、「カラフルいろみず」の題材において、学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、色水をつくりながらしてみたいことを考え、友達と話し合い、色のつくり方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動。第3, 4学年では、「切ってかき出してくっつけて」の題材において、学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、用途に合わせた用具の使い方を考え、友達と話し合い、用具の使い方を交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動。第5, 6学年では、「わくわくプレイランド」の題材において、学習課題を設定し、見通しを持たせるとともに、木の枝を使って遊ぶものを考え、友達と話し合い、お互いの作品の

	<p>見通しを持たせるとともに、同じものを集めて場所とどう組み合わせるかを考え、友達と話し合い、力を合わせて場所の特徴を生かしながら手を加えるなど、考えを広げたり深めたりする活動が扱われている。</p>	<p>よさを交流するなど、考えを広げたり深めたりする活動が扱われている。</p>
<p>内容の構成・排列・分量等</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。第1, 2学年では、土の触り心地を楽しむ造形遊び、色水を自由につくる造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫。第3, 4学年では、光と影の飾りづくり、板や紙などの様々な材料の工作など、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫。第5, 6学年では、アルミ針金などの線材を使った工作、身近な材料を用いて新しい製品をつくるなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫がされている。</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。第1, 2学年では、「造形遊びをする活動」が13ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が59ページ、「鑑賞する活動」が24ページであり、総ページは114ページで前回より約27%増となっている。第3, 4学年では、「造形遊びをする活動」が8ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が65ページ、「鑑賞する活動」が23ページであり、総ページは114ページで前回より約27%増となっている。第5, 6学年では、「造形遊びをする活動」が8ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が56ページ、「鑑賞する活動」が30ページであり、総ページは114ページで前回より約21%増となっている。(判型は全てA4判)</p>	<p>○内容の構成・排列については、次のような工夫がなされている。第1, 2学年では、砂や土の造形遊び、身近な自然のスケッチなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫。第3, 4学年では、布をつなぐ造形遊び、大きな透明シートを使った造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫。第5, 6学年では、ビー玉を使った迷路、自然を感じる造形遊びなど、材料や方法などについて、学校や地域の実態に応じて取り扱う内容を選択できるよう構成し、発展的に学習できるような工夫がされている。</p> <p>○内容の分量については、次のようになっている。第1, 2学年では、「造形遊びをする活動」が18ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が68ページ、「鑑賞する活動」が12ページであり、総ページは132ページで前回より約16%増となっている。第3, 4学年では、「造形遊びをする活動」が18ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が68ページ、「鑑賞する活動」が10ページであり、総ページは130ページで前回より約14%増となっている。第5, 6学年では、「造形遊びをする活動」が10ページ、「絵や立体、工作に表す活動」が64ページ、「鑑賞する活動」が30ページであり、総ページは130ページで前回より約14%増となっている。(判型は全てA4判)</p>
<p>使用上の配慮等</p>	<p>○「みんなのギャラリー」に、「アートキャラバン(美唄市)」(第1, 2学年下)や、「白楊アイス・スノーキャンドル(札幌市)」(第3, 4学年下)を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○巻末の「造形の引き出し」(全学年)に、表現内容</p>	<p>○「教科書 美術館」に、「あみのもりのいきもの(北海道)」(第1, 2学年下)や、「日ノ浜遺跡出土の動物土偶(市立函館博物館)」(第5, 6学年上)を掲載するなど、児童の学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>○「ひらめきポケット」(全学年)に、試したくなるテーマを設定したり、発想を広げる多様な図版を掲</p>

	<p>の要素を紹介したり、材料や用具の使い方を掲載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載したり(全学年)、読みやすいユニバーサルデザインフォントを採用したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>	<p>載したりするなど、児童が主体的に学習に取り組むことができるような工夫がなされている。</p> <p>○題材ごとに三つの育てたい資質・能力を示した「学習のめあて」を掲載したり(全学年)、学年に合わせ、文字の大きさを調整したり(全学年)するなど、使用上の便宜が図られている。</p>
<p>その他の</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>	<p>○学習者用デジタル教科書の発行が予定されている。</p>